

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

(公財)日本骨髄バンク

10月号 2014. 10. 1

発行：千葉骨髄バンク推進連絡会
〒273-0021 船橋市海神 5-18-11 遠山方
TEL/FAX 047-431-5065

<http://www.marlow.or.jp/chiba/>

骨髄バンク推進全国大会 2014 9月13日(土) 福島テルサ(福島市)

第1部の式典で始まり、第2部では、福島県の震災復興と骨髄バンクについての報告があり、中でも福島県立医科大学病院の小川先生の3名の骨髄移植予定患者さんのお話には、息をのむ思いだった。3月11日既に前処理が2/3終了の患者さん(白血球0状態)移植中止は出来ない。しかし、新幹線はストップ。骨髄液を受け取りに行けない。受け取り医師なしでヘリコプターで骨髄液を羽田から福島空港そして医科大付属病院に届けられ3月15日予定通り移植が出来た。他の二人は国立がんセンターが引き受けてくれることになり、ヘリコプターで転院し予定通り3月31日に移植が出来た。関係者の方々に感謝いっぱいでしたと話された。第3部では、早大生の「20代ドナーを増やそう」に取り組んだ8名の発表。元気になった患者5歳の渡辺陸くん、移植前に凍結保存した精子で男児2人のパパになった36歳の南出弦さんのお話。一か月の赤ちゃんを抱っこし、3歳の到くんがステージに出て来て、会場が微笑みに包まれた。最後に地元福島東高校の素晴らしい合唱で幕が下りた。(柴谷)



参加者 梅田、遠山、高橋、柴谷

2014年度第2回全国代表者会議 9月14日(日)

骨髄バンク推進全国大会 2014の翌日 8:00~9:50 ホテル辰巳屋(福島市)で代表者会議が開催され、議事内容としては①全国協議会設立25周年事業②第8回役員選挙③佐藤きち子基金の休止報告④各地団体報告の4議事について協議を行いました。

佐藤きち子基金の休止については、以前にも基金の枯渇により、2,3回基金が休止になりました。この基金は、患者支援に大きな役割を果たすもので、早期の再開を期待しております。代表者会議後、福島の被災地視察が行われました。(遠山)

骨髄ドナー登録会

千葉県庁 旧盆恒例(8/13,14,15)献血併行登録会

8/13 朝8時から、県庁入口でティッシュ配布を実施、県薬務課田村主事も参加して400個をあっという間に配布し終わりました。

献血申込者が待機している間、じっくり提供呼びかけが出来たが、3割位は登録済みとの返答があり、登録者は期待できないかと心配したが、結果は7名の登録(献血95名)を頂いた。

受付システムの変更による遅れはみられず、流れはスムーズでむしろ確実な手続きをするのが主目的のようです。(西島)

説明員 石橋、溝口、円東、西島(隆)

8/14 8名の登録者があった。その内3名はHPからダウンロードした受付用紙に記入された方だった。薬務課の事前広報の効果だと思いました。献血者も87名で、庁内放送の追加や財団の林さん、日赤の鈴山さんの声掛けの賜物と感謝しています。(梅田)

説明員 柴谷、林(財団)、梅田

8/15 80名の献血者、2名の登録者となった。今日も蒸し暑い旧盆日

で出勤者は全体としては少ないものの来場者は多くいました。特に2時半以降は、献血者が一度に来て日赤さんには対応に大わらわでした。(円東)

説明員 志田、山本(栄)、円東



献血ルーム訪問

モノレールちば駅献血ルーム

JR千葉駅前のモノレール改札口の近くに献血ルームはある。賑やかなエリアからは外れているが現在改装中の駅ビルが完成するといいい場所になるかも、と期待を寄せるのは前回対応いただいた田中企画二係長。この献血ルームは一日70~100名の献血受付があり、職員、看護師含め30数名で運営、年間ほぼ一定しているが冬場が少なくなり、献血者確保に苦労する、とは今日対応いただいた櫻井管理係長。

ドナーの登録には専用端末機が受付にて設置されていた。平成25年度は100人の方に登録いただいたとか。

今のところ法律改正に伴った大きな変化はないとのことから、埼玉県のバンク担当者常駐の話題を紹介した。担当者の常駐については、千葉県では昨年千葉の会の梅田会長と日程を調整しながら、試験的に実施しているが、今後も派遣日数を増やせるよう調整していく予定である、と。

受付システムの変更は、当初はペーパーレスになったことで多少の混乱はあったが、現在は順調に稼働しているようだ。



最後に成田コンサートの紹介をしたら、ポスターをルーム内に貼りましょうと快諾していただいた。写真は受付と待ちあいエリア、そんなに広くないが清潔感あふれるいい雰囲気であった。(8月5日 西島)

会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。

皆様のご支援とご協力をお願い致します。

※毎月開催している定例会に持参していただいても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

年会費；3,000円(学生1,000円)

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

口座番号 00160-6-547168

千葉骨髄バンク推進連絡会主催 骨髄バンクチャリティコンサート

成田山新勝寺信徒会館4階ホール

11月22日(土) 13:30~15:30 大人2,000円

クライネス・コンツェルトハウス弦楽四重奏団

千葉県、成田市をはじめ多くの後援をいただいたコンサートは、全国骨髄バンク推進連絡協議会前会長、市川團十郎丈ゆかりの成田山新勝寺で「いい、夫婦の日」11月22日に開催が決まり、会場準備等を鋭意進めています。また、各団体、個人にはチケット購入、寄付、協力をお願いしているところです。会員の皆さんも是非友達に声かけして頂き、会場を満席にして盛り上げたいものです。

なお、詳細はチラシをご覧ください。(溝口)

御護摩 知っ得 豆知識 (その3)

そもそも護摩(ごま)とは、「炊く」「焼く」を意味するサンスクリット語のホーマ(homa)を音訳して書き写した語である。護摩は大乗仏教の一派にのみ存在する修法であり、主に天台宗、真言宗で行われる。火の神が煙とともに供物を天上に運び、天の恩寵(おんちよう)に預かろうとする素朴な信仰から生まれたものである。つまり、お不動様の御力を僧侶の祈り、そして皆様の祈りが一体となり、あたかも境内全体が浄化され、霊験あらたかな雰囲気にも包まれるかのようだという。

成田山新勝寺では、護摩は一日欠かさず行われている。中でも山伏に扮した僧侶たちによる火渡り修行が圧巻である。(河口)

患者・家族電話相談「白血病フリーダイヤル」

0120-81-5929

毎週土曜日 10:00-16:00

毎月第2, 4土曜日には

血液専門医も相談に応じます。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

ドナーサポートダイヤル

0120-892-106

ドナーさんが骨髄提供に向けての

不安に対応します。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

医科研講演から 最新情報

東大医科研附属病院 第47回市民公開医療懇談会に参加

「古今のへその緒」-さい帯血とさい帯の使い道

セルプロセッシング・輸血部

長村登紀子先生

さい帯血とさい帯について、最近分かってきた特性、その新しい使いみちの紹介があり、夢のある大いに期待したい分野との感じを持ちました。

1982年、中畑龍俊先生がさい帯血中に造血幹細胞を発見して以来、ご承知のようにさい帯血移植は現在有力な治療法になっている。一方、さい帯に存在する間葉系幹細胞が最近注目されている。その免疫抑制効果からGVHD対応に期待が持たれる。

また、さい帯血およびさい帯には造血幹細胞以外にも多くの幹細胞が存在し、その資源化の検討もされている。具体的には免疫幹細胞、組織幹細胞などのバンク化が検討されている。

以上が概要で、今後その活用が大いに拡大していく感じを持ちました。

「どこまで使える iPS細胞」

小児細胞移植科

海老原康博先生

今話題のiPS細胞の特徴について説明があり、iPS細胞は受精卵を使うES細胞に比べ倫理的には有利であり、懸念される腫瘍発生に対しても防止策などの研究が大いに進んでいるとのことでした。続いて臨床応用の例が紹介されました。

大きくは、再生医療と病気のメカニズム解析や治療用薬剤などの開発がある。検討例として①iPS細胞から神経前駆細胞を分化誘導して脊髄損傷部へ移植する。②iPS細胞を作成し、赤血球に分化させ輸血ソースとする。現在、量産研究中でコストとの兼ね合いとなる。血小板も同様に検討されている。③加齢黄斑変性症の治療は、本年夏から臨床試験が始まる。④アルツハイマー病の患者さんからiPS細胞を作り神経細胞に分化させ、蓄積している異常たんぱくアミロイドβによる細胞死を抑制する薬剤の研究などが紹介された。実用化は網膜関連への臨床応用が早く、次いで脊髄損傷、パーキンソン病などへの応用が五年以内に期待される。

これらの解説から、iPS細胞の臨床応用が徐々に進んできている感じを持ちました。(6月25日 溝口)

小冊子 「白血病と言われたら」 最新情報を入れた改訂版が出ました。

ご希望の方は事務局まで

2冊1セットで1,000円

ボランティア・会員募集

ボランティアとしてどなたでもできることが色々あります。骨髄バンク=登録だけではありません。

さあ、あなたも始めてみませんか。何かやってみたくなったら、気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 047-431-5065

事務局 遠山まで

心筋梗塞との闘病日記

中 (3回連載)

～ 事務局長 遠山将一 ～

救急車ではないので、案の定順番待ち4番目だ。問診表に記入し待った。自分の番になり、若い先生から問診を受け、心筋梗塞と言いたかったが先生の間診に従った。処置室に入り、心電図を取り先生達が話し合い、周りが慌ただしくなった。

先生から、心筋梗塞のためこれから緊急手術を行います。それからは、担当医の説明と同時に4～5人の看護師と先生が、採血・手術用のライン取り・足の付け根からのカテーテル手術のため剃毛と前貼り処置、尿道カテーテル挿入とあっという間に準備が整い手術室へ。実に新潟駅のホームから6時間後のことです。(先日のテレビで、心筋梗塞は痛くなってから4時間が勝負と放送されていました。)

いざ手術室へ。部分麻酔で手術開始、造血剤を注射されると血管が映し出され梗塞箇所の処置(ステント治療)、痛みは最初の麻酔の注射のみでした。時々、先生から「痛くなりますよ」「意識が薄れますよ」「喉がスースーしますよ」とか指示があり、その通り体が反応する。薬の力は凄いと感じました。手術時間は、あっという間の45分ぐらいで手術後、集中治療室へ。

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2014年8月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数
ドナー登録者数	446,454	-53	13,315	-47
累計患者登録者数	42,741	+566	1,677	+19
累計移植例数	17,312	+237	548	+5

会員紹介 ～小泉治彦～

私が骨髄バンクに関わって、既に十数年になります。患者が身近にいるわけではなく、完全なボランティアとしての参加です。公立高校教員の私は、修学旅行で広島・長崎に何度も行きました。その事前学習として、白血病で亡くなった佐々木禎子さんが病床で織った織鶴について学ぶ中で、骨髄バンク活動を知ったのがきっかけです。これまでの活動で特に思い出に残っているのが生徒との活動です。県立こども病院でコンサートを開催したり、生徒が自主的に「ボランティア愛好会」を立ち上げて、文化祭りで“命のアサガオ”の苗を育てて配布したりしました。彼らのエネルギーは素晴らしいですね。

現在は、本業である学校業務や地学の探究活動のために、骨髄バンクの活動に参加できないこともよくあります。今年の春、ようやくのことで千葉の会のホームページをリニューアルしました。これからも細く長く活動に関わっていきたいと考えています。



UKATSUな話 第5回

三升家う勝

私事ですが、お陰様で来春の真打昇進が決まりました。とは言っても、この真打という言葉、耳にはするもののよくわからないという方が殆どではないでしょうか。

落語家になりたいと思った者は、まず誰かの弟子になります。そして、見習いを経て師匠の所属する団体(私の場合は落語協会)に前座として登録されます。その後3年から4年、毎日寄席に通って雑用その他をしながら落語を覚えるのです(寄席に行かない団体もあります)。人権を無視されたこの期間を無事に過ぎますと独立、二ツ目なる妙な呼称の階級になります。さらに約10年の修行を積み、なんとか一人前と認められまして真打となるわけです。時折相撲の番付に例えて色々言われますが、どちらかというとゴルフのプロ認定に近い気がします。尚、語源はロウソクの灯で興行していた時代に、最後の人が高座に上る時ロウソクの芯を打って(切って)明るくした慣例からだそうです。

来年3月28日の上野鈴本演芸場より披露興行が始ります。なにとぞご支援をお願い致します。

今後(10~11月)の予定(お知らせ)

普及啓発活動

- ・生涯学習フェスタ 10月5日(日)
- ・イオン柏店でイノベーションキャンペーン 10月11日(土)
- ・グリーンリボンランニングフェスティバル 10月13日(月祝)
- ・アクアラインマラソン 10月19日(日)
- ・牧の原モア救急フェア 10月25日(土)
- ・成田山新勝寺でチャリティーコンサート 11月22日(土)
- ・スノーバンクパイットフォワード 11月9日(日)
- ・津田沼献血ルームで命の輝き展 10月29日~31日

ドナー登録会

- ・帝京平成大 10月7日(火),8日(水)
- ・千葉市役所 10月7日(火)

ドナー登録会と普及啓発

- ・まつど祭り 10月4日(土),5日(日)
- ・JFEまつり 10月26日(日)
- ・スノーバンクパイットフォワード 11月8日(土)

定例会予定

日時 11月2日(日) 14時～
場所 船橋FACE 5階 ボランティアルーム

心からのご寄付ありがとうございます。

栗原やす子 様 4,000円
柴谷みち子 様 5,000円

<編集者のひとりごと>

金木犀の香りが漂う季節になり、ウォーキングを楽しみにしているものとしては嬉しい。この時期イベントも多いが、成田コンサートは是非とも成功さすべくチケット販売に全員の協力が必要だ。遠い知人、友人に久しぶりに電話でもしてみるのも「手」ではないだろうか。

